

すでにのべたように、両表示形式はツールによって相互変換が可能である。コード表の構築段階においては、手入力、修正、全変数記述に対する一括操作、カラム位置・幅等の数式による調整などの作業の観点から、一変数一行形式が優れていると思われる。一旦構築が終わり、集計分析段階になった場合には、カテゴリー展開形式が見やすさ、ツールの応用のしやすさなどの点で優れている。したがって、一旦コード表が確定して後は、集計分析のユーザはカテゴリー展開形式のみを用いることが望ましい。というのは、両形式を同時に持つと情報の重複となり、片方のみへの修正などが行われた場合、情報の齟齬が生ずるので、マスターを決め、他の形式は常にこれを変換して用いることが必要となるからである。しかし、少なくともデータクリーニングなどの確定作業の間は、その両方の段階を行き来する必要があるため、その都度変換によって情報を最新に保つ必要があるだろう。

形式相互の変換には VBA によるツール (1) makeCategoryLines (一変数一行形式 → カテゴリー展開形式)、(2) deleteCategoryLines (カテゴリー展開形式 → 一変数一行形式) が用意されている。これらは目的のコード表を表示し、ツールボタンをクリックすることで変換された新たなコード表が生成追加される仕組みとなっている (情報を一元化するため、変換後元のコード表は自動的に削除されることが望ましいが、現段階では保守のため自動削除は行わない)。

なお、これらとは別に、従来統計情報部において横断調査等に用いられてきたコード表 (近年はエクセル形式である) を本システムで用いるコード表の形式に変換するツールを用意しており、従来 (型) のコード表の継承ないし、本システムの従来調査への応用が可能となっている。

(2) 変数記述プログラムの生成

ツールによって、コード表 (カテゴリー展開形式) から、集計分析などに用いる各種のプログラムを自動生成することができる。以下、集計分析ソフトウェア用の変数記述、ならびに頻度分布表、ヒストグラムなどを作成するプログラムを例に説明する。

まず、プログラム自動生成に必須な情報 (データの所在、目的のソフトウェアなど)、およびオプション (プログラムの保存先など) をツールブック内の「ツール設定」シート上に指定する (図表 3)。

次にコード表 (カテゴリー展開形式) を表示して、プログラム生成のツールボタンをクリックすると、VBA マクロ (3) makeInputProgram が実行され、コード表の内容が目的のソフトウェアのプログラムに変換される。

本試験システムでは、SAS (頻度分布 / ヒストグラム)、SPSS (頻度分布 / ヒストグラム)、ADAM (クロス集計用変数記述)、JPerl (データ操作変数記述) の各プログラムを自動生成することができる。図表 4 には、この様子が示されている (コード表 → プログラム (複数ソフト) → 頻度分布表 (SAS))。

図表3 ツールブック内「ツール設定」シート

■ 統計ソフト・データ読み込みプログラムの自動生成マクロ

- ① 下記、設定項目を設定（必須は(1)～(3)）。
- ② コード表シート（AF_女性票など）のボタン「プログラム生成 makeInputProgram」をクリックすると実行される。
→ プログラム・シートが追加され、ファイル保存の指定画面となる。
（保存を[キャンセル]すると、シート追加のみで終了）

Note :

- ・すでにプログラムシートが存在する場合は、ユーザーに確認の上で更新される。
- ・“AF_女性票”のみ、集計サンプル・プログラム付加（保存したファイルはそのまま実行可）。

設定項目	設定値
(1) プログラム保存先フォルダ (default)	C:\¥Work
(2) データフォルダ	F:\¥dataarent¥10
(3) パッケージ	SAS
(4) 作成者	Lexis
(5) タイトル行長さ (>=80)	100
(6) インデント	8
(7) 文字サイズ	10
(8) フォント	MS ゴシック

図表4 コード表（カテゴリー展開形式）からのプログラム自動生成

第1回成年者縦断調査(女性票)

変数名	項目名	位置	コード範囲	カテゴリー	備考
AF001	調査票番号	1	1	女性票	
AF002	KEY番号(世帯情報) 地区番号	2	5	01002-47090	地区番号
AF003	KEY番号(世帯情報) 地区区番号	7	2	01-14	地区区番号
AF004	KEY番号(世帯情報) 世帯番号	9	2	01-30	世帯番号
AF005	KEY番号(世帯情報) 該当世帯号	11	1	1-5	該当世帯号
AF006	KEY番号(世帯情報) 配偶者番号	12	1	1-8	1-6)配偶者なし、配偶者の有無不詳 7)配偶者なし、配偶者の有無不詳 8)配偶者なし、配偶者の有無不詳
AF007	出生年月 年	13	2	42-57	42-57)昭和**年, **不詳
AF008	出生年月 月	15	2	01-12	01-12)年月, **不詳
AF009	問1 最終学歴	17	1	1-9	1)中学, 2)高校, 3)専門学校, 4)短大・高専, 5)大学, 6)大学校, 7)その他, 8)不詳, 9)不詳
AF010	問1 卒業・在学の別	18	1	1-3	1)卒業, 2)在学中(休学等を含む), 3)不詳
AF011	問2(複数回答) 1通読した	19	1	1,0	1)該当ありの該当なし, 0)該当なし
AF012	問2(複数回答) 2入読した	20	1	1,0	1)該当ありの該当なし, 0)該当あり
AF013	問2(複数回答) 31,2のことはない	21	1	1,0	1)該当ありの該当なし, 0)該当あり
AF014	問2 2入院入院年月 年	22	2	13,14	13-14)平成**年, 99)不詳, 0)不詳, 入院していない, 入院の有無不詳 99)不詳, 0)不詳, 入院していない, 入院の有無不詳

Click for Demo ↓

カテゴリー展開形式コード表作成 Demo

1変数1行形式コード表作成 Demo

複数読み込みプログラム生成 Demo (カテゴリー展開形式でのみ有効)

(3) makeInputProgram

自動生成された SAS プログラム (一部)

```

*****
/**** SAS :
/**** 第1回成年者縦断調査 (女性票)
/**** [コード表ツール1.xls (コード表例 AF_女性票)]
/**** <Lexis> 2004/09/27
*****
filename INF 'D:\ProjectR\FPanel\data\sample\adult\data1' LRECL=300;
option device=WIN linesize=256 pagesize=9999 nocenter;

data AF01;  infile INF;  input
  AF001      1          /*| 調査票番号
  AF002      2 - 6      /*| KEY番号 (世帯情報) 地区番号
  AF003      7 - 8      /*| KEY番号 (世帯情報) 単位区番号
  AF004      9 - 10     /*| KEY番号 (世帯情報) 世帯番号
  AF005      11         /*| KEY番号 (世帯情報) 該当者番号
  AF006      12         /*| KEY番号 (世帯情報) 配偶者番号
  AF007      13 - 14    /*| 出生年月 年
  AF008      15 - 16    /*| 出生年月 月
  AF009      17         /*| 問1 最終学歴
  . . . . .

  AF171      238        /*| メールアドレスの記入有無
  AF172      239        /*| 除外
  ;

label
  AF001 = '調査票番号'
  AF002 = 'KEY番号 (世帯情報) 地区番号'
  AF003 = 'KEY番号 (世帯情報) 単位区番号'
  AF004 = 'KEY番号 (世帯情報) 世帯番号'
  AF005 = 'KEY番号 (世帯情報) 該当者番号'
  AF006 = 'KEY番号 (世帯情報) 配偶者番号'
  AF007 = '出生年月 年'
  AF008 = '出生年月 月'
  AF009 = '問1 最終学歴'
  . . . . .

  AF171 = 'メールアドレスの記入有無'
  AF172 = '除外'
  ;

run;
proc format;
value AF001f;
value AF002f;
value AF003f;
value AF004f;
value AF005f;
value AF006f;
value AF006f;
1 = .;
2 = .; /*| 配偶者なし、配偶者の有無不詳';
value AF007f;
. = .; /*| 不詳';
value AF008f;
. = .; /*| 不詳';
value AF009f;
1 = '1 中学'
2 = '2 高校'
3 = '3 専門学校'
4 = '4 短大・高専'
5 = '5 大学'
6 = '6 大学院'
7 = '7 その他'
9 = '9 不詳'
. = .; /*| 不詳';
. . . . .

value AF171f;
1 = '1 メールアドレスへの記入あり'
. = .; /*| メールアドレスへの記入なし';
value AF172f;
1 = '1 質問項目未記入による集計対象外'
2 = '2 年齢はずれ又は生年月未記入で配偶者がいないため集計対象外'
0 = '0 ペア間の矛盾等による集計対象外'
. = .; /*| 集計対象';

run;

/**** [集計] *****/
ODS HTML file='listing.xls';
data SEL_DATA;
set AF01;
/*-----<<対象標本の限定>>-----*/
if AF034 = 1 then DELETE;

/*| 数値変数の作成 |*/
if AF069 = 99 then cex = .; else cex = AF069;
if cex >= 5 then cex = 5;

run;

proc tabulate noseps format=22.17;
class
  AF009
  AF018
  AF069
  /missing mlf ;
format
  AF009 af009f.
  AF018 af018f.
  ;
var
  cex
  ;
table (all|=総数 AF018=)|*(all|=総数 AF009=)|.
      (all|=総数 *n=| AF069=| *n=| cex=| *mean=|平均値|) /rts=40;
footnote 'これはHTMLファイルです。Excelファイルにするには「名前を付けて保存」でファイルの
種類を「Excelブック(*.xls)」で保存します。';
run;
ODS HTML close;

```

自動生成された SPSS プログラム (一部)

```

/*****
/*** SPSS :
/*** 第 1 回成年者縦断調査 (女性票)
/*** [ コード表ツール 1.xls (コード表例 AF_女性票) ]
/*** <Lexis>
/*****
2004/09/27

DATA LIST FILE='D:\ProjectR\Panel\Data\sample\adult\data1' /
AF001 1 /*| 調査票番号
AF002 2 - 6 /*| KEY番号 (世帯情報) 地区番号
AF003 7 - 8 /*| KEY番号 (世帯情報) 単位区番号
AF004 9 - 10 /*| KEY番号 (世帯情報) 世帯番号
AF005 11 /*| KEY番号 (世帯情報) 該当者番号
AF006 12 /*| KEY番号 (世帯情報) 配偶者番号
AF007 13 - 14 /*| 出生年月 年
AF008 15 - 16 /*| 出生年月 月
AF009 17 /*| 問 1 最終学歴

. . . . .

AF171 238 /*| メールアドレスの記入有無
AF172 239 /*| 除外

CACHE.
EXECUTE.
VARIABLE LABELS
AF001 '調査票番号'
AF002 'KEY番号 (世帯情報) 地区番号'
AF003 'KEY番号 (世帯情報) 単位区番号'
AF004 'KEY番号 (世帯情報) 世帯番号'
AF005 'KEY番号 (世帯情報) 該当者番号'
AF006 'KEY番号 (世帯情報) 配偶者番号'
AF007 '出生年月 年'
AF008 '出生年月 月'
AF009 '問 1 最終学歴'

. . . . .

AF171 'メールアドレスの記入有無'
AF172 '除外'

EXECUTE.

VALUE LABELS AF001
VALUE LABELS AF002
VALUE LABELS AF003
VALUE LABELS AF004
VALUE LABELS AF005
VALUE LABELS AF006
1-6 ''
VALUE LABELS AF007
VALUE LABELS AF008
VALUE LABELS AF009
1 '中学'
2 '高校'
3 '専門学校'
4 '短大・高専'
5 '大学'
6 '大学院'
7 'その他'
9 '不詳'

. . . . .

VALUE LABELS AF171
1 'メールアドレスへの記入あり'
VALUE LABELS AF172
1 '質問項目未記入による集計対象外'
2 '年齢はずれ又は生年月未記入で配偶者がいないため集計対象外'
0 'ペア間の矛盾等による集計対象外'

EXECUTE.

/**** [ 集計 ] *****/
CROSSTABS
/TABLES=AF009 BY AF069 BY AF018
/FORMAT=AVALUE TABLES
/STATISTIC=CHISQ CORR
/CELLS=COUNT ROW COLUMN TOTAL .

```

自動生成された ADAM プログラム (一部)

```

*****
*** ADAM : ***
*** 第1回成年者縦断調査(女性票) ***
*** [コード表ツール1.xls(コード表例 AF_女性票)] ***
*** <Lexis> 2004/09/27 ***
*****
::AR
//FDG
FILE NFS11C, I, 300, D:\ProjectR\Panel\data\sample\adult\data1
REC MAIN, 300

:-----
ITEM AF001 , N1/1 : 調査票番号
LABEL 総数{
:-----
ITEM AF002 , N5/2 : KEY番号(世帯情報) 地区番号
LABEL 総数{
:-----
ITEM AF003 , N2/7 : KEY番号(世帯情報) 単地区番号
LABEL 総数{
:-----
ITEM AF004 , N2/9 : KEY番号(世帯情報) 世帯番号
LABEL 総数{
:-----
ITEM AF005 , N1/11 : KEY番号(世帯情報) 該当者番号
LABEL 総数{
:-----
ITEM AF006 , N1/12 : KEY番号(世帯情報) 配偶者番号
LABEL 総数{
"配偶者なし、配偶者の有無不詳"
CODE "1-6,"配偶者なし、配偶者の有無不詳"=other
:-----
ITEM AF007 , N2/13 : 出生年月 年
LABEL 総数{
"不詳"
CODE "不詳"="不詳"=other
:-----
ITEM AF008 , N2/15 : 出生年月 月
LABEL 総数{
"不詳"
CODE "不詳"="不詳"=other
:-----
ITEM AF009 , N1/17 : 問1 最終学歴
LABEL 総数{
"中学",
"高校",
"専門学校",
"短大・高専",
"大学",
"大学院",
"その他",
"不詳"
CODE "中学"=1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 9, "不詳"=other
:-----
. . . . .
:-----
ITEM AF171 , N1/238 : メールアドレスの記入有無
LABEL 総数{
"メールアドレスへの記入あり",
"メールアドレスへの記入なし"
CODE "メールアドレスへの記入あり"=1, "メールアドレスへの記入なし"=other
:-----
ITEM AF172 , N1/239 : 除外
LABEL 総数{
"質問項目未記入による集計対象外",
"年齢はずれ又は生年月未記入で配偶者がいないため集計対象外",
"ペア間の矛盾等による集計対象外",
"集計対象"
CODE "質問項目未記入による集計対象外"=1, 2, 0, "集計対象"=other
END

:==[ 集計 ]=====
//CTC
IF AF034=1
TABLE T1, 1, AF069, AF018 * AF009
ENDIF
:-----
//TCC
trace on
SHEET 132, 132
:-----
FORM T1, C16, 0
TITLE T1, "問1 最終学歴・問9 希望子ども数・問3就業状況 仕事の有無、加2表"
FOOT T1, "注: サンプル集計"
LINE T1, 2
LBLOPT T1, C, M/4/"/"
SPAN T1, 1_20/3_22, 23_128

COPY TR1=T1
FORM TR1, C8, 2
RATE TR1, C, 100
TITLE TR1, "問1 最終学歴・問9 希望子ども数・問3就業状況 仕事の有無、加2表(割合)"
FOOT TR1, "注: サンプル集計"
LINE TR1, 2
LBLOPT TR1, C, M/4/"/"
SPAN TR1, 1_20/3_22, 23_128
:-----
PRINT T1
PRINT TR1
to123 T1, TR1

```

自動生成された JPerl プログラム (一部)

```

=====
#== P e r l : ==
#== 第 1 回成年者縦断調査 (女性票) ==
#== [ コード表ツール 1.xls (コード表例 AF_女性票) ] ==
#== <Lexis> == 2004/09/27 ==
=====
$|=1;
open(FIN, "<D:%%ProjectR%%Panel%%Data%%sample%%adult%%data1"); # 入力データファイル名
open(FOUT, ">data1.rst"); # 出力データファイル名

while(<FIN>){
    $AF001 = substr($_, 1, 1); # 調査票番号
    $AF002 = substr($_, 2, 5); # KEY番号 (世帯情報) 地区番号
    $AF003 = substr($_, 7, 2); # KEY番号 (世帯情報) 単位区番号
    $AF004 = substr($_, 9, 2); # KEY番号 (世帯情報) 世帯番号
    $AF005 = substr($_, 11, 1); # KEY番号 (世帯情報) 該当者番号
    $AF006 = substr($_, 12, 1); # KEY番号 (世帯情報) 配偶者番号
    $AF007 = substr($_, 13, 2); # 出生年月 年
    $AF008 = substr($_, 15, 2); # 出生年月 月
    $AF009 = substr($_, 17, 1); # 問 1 最終学歴

        . . . . .

    $AF171 = substr($_, 238, 1); # メールアドレスの記入有無
    $AF172 = substr($_, 239, 1); # 除外
}

    substr($_, 6, 4) = " " # 単位区番号、標本番号をマスク
    print $_, "\n";
}
close(FIN);
close(FOUT);

```

自動生成された SAS プログラムによる頻度分布表 (一部)

コード分布表: BK02

FREQ プロシジャ

調査年	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
B001				
	2	47015	100	47015
				100

調査番号	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
B002				
	17	47015	100	47015
				100

認識番号	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
B003				
I00001 I00001-727034		47015	100	47015
				100

OCR入力番号 (入力機器)	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
B004				
space	23592	50.18	23592	50.18
1 1	11893	25.3	35485	75.48
2 2	11527	24.52	47012	99.99
9 9	3	0.01	47015	100

OCR入力番号 (種別)	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
B005				
1	47015	100	47015	100

OCR入力番号 (処理月)	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
B006				
01 01-03月	23423	49.82	23423	49.82
07 07-09月	23592	50.18	47015	100

OCR入力番号 (処理県)	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
B007				
1 北海道	1839	3.91	1839	3.91
2 青森	561	1.19	2400	5.1
3 岩手	512	1.09	2912	6.19
4 宮城	846	1.8	3758	7.99
5 秋田	432	0.92	4190	8.91
6 山形	473	1.01	4663	9.92
7 福島	818	1.74	5481	11.66
8 茨城	1140	2.42	6621	14.08
9 栃木	744	1.58	7365	15.67
10 群馬	772	1.64	8137	17.31
11 埼玉	2534	5.39	10671	22.7
12 千葉	2049	4.36	12720	27.06
13 東京	3780	8.04	16500	35.1
14 神奈川	3217	6.84	19717	41.94
15 新潟	941	2	20658	43.94
16 富山	439	0.93	21097	44.87
17 石川	503	1.07	21600	45.94
18 福井	326	0.69	21926	46.64
19 山梨	347	0.74	22273	47.37
20 長野	950	2.02	23223	49.39
21 岐阜	860	1.83	24083	51.22
22 静岡	1392	2.96	25475	54.18
23 愛知	2956	6.29	28431	60.47
24 三重	681	1.45	29112	61.92
25 滋賀	557	1.18	29669	63.11
26 京都	961	2.04	30630	65.15
27 大阪	3377	7.18	34007	72.33
28 兵庫	2066	4.39	36073	76.73
29 奈良	532	1.13	36605	77.86
30 和歌山	372	0.79	36977	78.65
31 鳥取	248	0.53	37225	79.18
32 島根	264	0.56	37489	79.74
33 岡山	758	1.61	38247	81.35
34 広島	1087	2.31	39334	83.66
35 山口	547	1.16	39881	84.83
36 徳島	261	0.56	40142	85.38
37 香川	361	0.77	40503	86.15
38 愛媛	572	1.22	41075	87.37
39 高知	279	0.59	41354	87.96
40 福岡	1887	4.01	43241	91.97
41 佐賀	353	0.75	43594	92.72
42 長崎	573	1.22	44167	93.94
43 熊本	714	1.52	44881	95.46
44 大分	476	1.01	45357	96.47
45 宮崎	434	0.92	45791	97.4
46 鹿児島	663	1.41	46454	98.81
47 沖縄	561	1.19	47015	100

(3) コード表からの新データセットの生成

本システムでは、複数の調査票に対応するデータセットを同時に参照した集計分析が必要となることから、新データセットの生成のためのツールを用意した。これを行うにはまず新データセットに対応するコード表を、元となる複数のコード表から抜粋・統合して作成する。その際、元のデータセットにおける変数位置情報を残しておき、これにより元データから当該変数の値を抜き出し新たなデータセットに結合する。ツールはこのためのプログラムを自動生成する。図表5に生成されたプログラム(JPerl)の一部を示す(図表1, (4)makeInputProgram)。これを実行することによって、一部の変数値のみを抜き出したデータセットを作ることができるので、これはたとえば目的外申請等に対応する特定変数のみを抜き出したデータセットの作成などに用いることも可能である。

図表5 コード表(カテゴリ展開形式)から出力されたの新データセットの生成プログラム(JPerl)

```
=====
#== Perl :
#== 第1回成年者縦断調査(女性票)
#== [コード表ツール1.xls(コード表例 AF_女性票)]
#== <Lexis> 2004/09/27
#==
=====
$|=1;
open(FIN, "<D:¥¥ProjectR¥¥Panel¥¥Data¥¥sample¥¥adult¥¥data1"): # 入力データファイル名
open(FOUT, ">data1.rst"); # 出力データファイル名

while(<<FIN>){
  @data = ();
  @data = (@data, substr($_, 1, 1)); # 調査票番号
  @data = (@data, substr($_, 2, 5)); # KEY番号(世帯情報) 地区番号
  @data = (@data, substr($_, 7, 2)); # KEY番号(世帯情報) 単位区番号
  @data = (@data, substr($_, 9, 2)); # KEY番号(世帯情報) 世帯番号
  @data = (@data, substr($_, 11, 1)); # KEY番号(世帯情報) 該当者番号
  @data = (@data, substr($_, 12, 1)); # KEY番号(世帯情報) 配偶者番号
  @data = (@data, substr($_, 13, 2)); # 出生年月 年
  @data = (@data, substr($_, 15, 2)); # 出生年月 月
  @data = (@data, substr($_, 17, 1)); # 問1 最終学歴
  . . . . .

  @data = (@data, substr($_, 238, 1)); # メールアドレスの記入有無
  @data = (@data, substr($_, 239, 1)); # 除外

  print FOUT @data, "\n";
}

close(FIN);
close(FOUT);
```


4. まとめと今後の課題

以上、縦断調査におけるデータ管理・分析システムの課題の検討と、その検討を行うために試作されたエクセル・コード表を中心としたデータ管理・分析システムについて述べた。

基本的な課題としては、縦断調査においては個人として連続するデータを長期に継続して集積することから、データおよびその管理・分析システムには、統一性、汎用性、柔軟性などが要求され、操作性の観点からは、多数のデータセットの一括操作、管理が容易であることが必要である。これらについて、特定のソフトウェアに依存する前に十分なメタシステム（概念的体系）の検討が必要である。とりわけ今後は実務的視点と統計分析的視点、双方からのシステムに対する要請への統合的対処法を検討するとともに、実用システムへの実装に関する課題についての検討を行うことが必要であろう。

検討のための試作システムでは、個票データセットと集計分析等のソフトウェアとを結ぶものとしてコード表を位置づけ、これをフロントエンドとして各種ツールによってそれらの間の情報のやりとりを円滑にするシステムを開発、提案した。このシステムは、検討されたメタシステムに具体的な形を与えることで、実際的な課題を検討することが主目的であるが、実用システム開発のベースとしても期待されるものである。本システムにより、第1, 2回出生児縦断調査、第1回成年者縦断調査について、集計分析プログラム (SAS, SPSS, ADAM, JPerl) の自動生成によって頻度分布表、ヒストグラムの出力が可能となった。また、自動生成されたプログラムの変数記述部分に、ユーザが分析部分を付加することにより、統計分析が可能であった。さらに、複数データセットのサブセット（一部の変数値を抜粋したデータセット）の自動作成、統合が可能であった。これは、いずれも他の一般的な作業に対する支援ツールのモデルを与えるものであり、実験的な試みであるが、操作性などの細部を改良することで十分実用となるものと考えている。

このシステムは当面、本事業の研究のために作成されるものであるが、実用システムへの発展が構想されているものである。本稿では記述を省略しているが、すでに実際の調査実施・データ管理に用いられているコード表を変換して本システムに連結する仕組みを含んでいる。実用化に向けてはこの連結部分を強化することによって、既存のシステムの有効利用ならびにスムーズな移行が可能となる。今後はツールの機能範囲を拡大するとともに、この既存システムとの連結の充実、およびシステム全体の実用としての操作性の向上などに向けて開発を進めることが望ましい。

付属資料 コード表仕様（暫定）

■ コード表の説明

ここではコード表の概観、表示形式、成り立ちについて説明する。

◇ コード表の表示形式は2種類

- 1 1変数1行形式
- 2 カテゴリー展開形式

1変数1行形式の例

第1回成年者縦断調査（女性票）

変数名	変数ラベル	位置	幅	コード範囲	カテゴリー	備考
AF001	調査票番号	1	1	1	女性票	
AF002	KEY番号（世帯情報） 地区番号	2	5	01002-47090	01002-47090地区番号	
AF003	KEY番号（世帯情報） 単位区番号	7	2	01-14	単位区番号	
AF004	KEY番号（世帯情報） 世帯番号	9	2	01-30	世帯番号	
AF005	KEY番号（世帯情報） 該当者番号	11	1	1-5	該当者番号	非該当=配偶者なし、配偶者の有無不詳
AF006	KEY番号（世帯情報） 配偶者番号	12	1	1-6	1-6)#,\$)配偶者なし、配偶者の有無不詳	
AF007	出生年月 年	13	2	42-57	42-57)昭和##年,\$)不詳	
AF008	出生年月 月	15	2	01-12	01-12)##月,\$)不詳	
AF009	問1 最終学歴	17	1	1-9	1)中学,2)高校,3)専門学校,4)短大・高専,5)大学,6)大学院,7)その他,9)不詳,\$)不詳	
AF010	問1 卒業・在学の別	18	1	1-3	1)卒業,2)在学中(休学等を含む),9)不詳,\$)	
AF011	問2(複数回答)1通院した	19	1	1,0	1)該当あり,0)該当なし	

カテゴリー展開形式の例

第1回成年者縦断調査（女性票）

変数名	変数ラベル	位置	幅	コード範囲	カテゴリー	備考
AF001	調査票番号	1	1	1	女性票	
AF002	KEY番号（世帯情報） 地区番号	2	5	01002-47090	地区番号	
AF003	KEY番号（世帯情報） 単位区番号	7	2	01-14	単位区番号	
AF004	KEY番号（世帯情報） 世帯番号	9	2	01-30	世帯番号	
AF005	KEY番号（世帯情報） 該当者番号	11	1	1-5	該当者番号	非該当=配偶者なし、配偶者の有無不詳
AF006	KEY番号（世帯情報） 配偶者番号	12	1	1-6	1-6)#,\$)配偶者なし、配偶者の有無不詳	
				1-6	#	
				\$	配偶者なし、配偶者の有無不詳	
AF007	出生年月 年	13	2	42-57	42-57)昭和##年,\$)不詳	
				42-57	昭和##年	
				\$	不詳	
AF008	出生年月 月	15	2	01-12	01-12)##月,\$)不詳	
				01-12	##月	
				\$	不詳	
AF009	問1 最終学歴	17	1	1-9	1)中学,2)高校,3)専門学校,4)短大・高専,5)大学,6)大学院,7)その他,9)不詳,\$)不詳	
				1	中学	
				2	高校	
				3	専門学校	
				4	短大・高専	
				5	大学	
				6	大学院	
				7	その他	
				9	不詳	
				\$	不詳	
AF010	問1 卒業・在学の別	18	1	1-3	1)卒業,2)在学中(休学等を含む),9)不詳,\$)	
				1	卒業	
				2	在学中(休学等を含む)	
				9	不詳	
				\$	不詳	
AF011	問2(複数回答)1通院した	19	1	1,0	1)該当あり,0)該当なし	
				1	該当あり	
				0	該当なし	

- 変数位置、幅
 - ・ 数式を用いたセルは、文字色を青にしておくこと。

- コード範囲

例：1-9,\$

- ・ 「コード」のカラムは、書式を「文字列」としておくこと。
（「標準」などでは、「1-9」などが、日付と解釈されてしまう）
- ・ 現状ではこのセルの情報は未使用。

- セル内カテゴリー記述

例 1：カテゴリー変数

1)卒業,2)在学中(休学等を含む),9)不詳,\$)非該当(未就学)

例 2：数値変数

0-97)#歳, 98)#歳以上, 99)不詳

- ・ 記述の規則は、「セル内カテゴリー記述仕様」を参照。
- ・ カテゴリー記述行から、マクロ `makeCategoryCells` で生成可能。

- ◎ カテゴリー記述行

(値、カテゴリー名、備考)

例 1：カテゴリー変数

1 卒業
2 在学中 (休学等を含む)
9 不詳
\$ 非該当(未就学)

例 2：数値変数 (連続コードの展開を指示しなかった場合)

0-97 #歳
98 98 歳以上
99 不詳

- ・ セル内カテゴリー記述から、マクロ `makeCategoryLines` で生成可能。

- ◎ スペースカラム行

- ・ 変数名フィールド (セル) に、「space」と記入すると、そのカラムはプログラム作成の際に変数として扱われない。
- ・ ただし、変数と同様に、変数位置と幅を記入する必要がある。

- ◎ コメント行

- ・ 変数名フィールド (セル) に、「/」（半角スラッシュ 2 個）を記入すると、プログラム作成の際にその行は無視されるので、変数ラベルフィールドがコメントとして使える。

■ セル内カテゴリー記述仕様

以下、コード表「一変数一行形式」における、カテゴリーの記述方法について、記述例をもとに説明する。

例 1 :

1)卒業,2)在学中(休学等を含む),9)不詳,\$)非該当(未就学)

例 2 :

15-49)#歳, 50)50 歳以上, 99)不詳

例 3 :

0-?)#歳, 99)不詳

例 4 :

1-47)都道府県!, 48)外国, 99)不詳

○ 一般仕様

- ・ 各カテゴリーは、";"(半角カンマ)で区切る。
- ・ 各カテゴリーは、カテゴリーコードとカテゴリー名を ")"(半角閉じ括弧)で区切る。
- ・ セル内に改行(Alt+Enter)を含んでも良いが、位置はカテゴリーの区切り(,)前後のみ。
- ・ コード \$ はスペースを表す。
- ・ カテゴリー名には上記区切り文字(半角)は不可、空白や全角区切り文字は、可
- ・ 「非該当」などの長い説明はカテゴリー名としてでなく、備考欄に記入すること。

○ 連続コード

- ・ 連続するコードは、"-"(半角ハイフン)でつなげる。例 ○ : 0-97)、× : 0~97)
- ・ カテゴリー名は、コードで置き換える部分を "#" で示す。

例 :

15-49)#歳, 50)50 歳以上, 99)不詳

---> 15)15 歳、16)16 歳、... 49)49 歳, 50)50 歳以上, 99)不詳 と同じ

○ 不明コード

- ・ データに依存するコードで、事前に不明なものは、? で表す。
(事後に、判明したコードを代入することを前提とした記述法)。

例 :

0-?)#歳, 99)不詳

?-?)#歳, 99)不詳

○ 別表参照カテゴリー

- ・ カテゴリー名が別表に用意されていることを示すには、カテゴリー名の欄に、表名を示し、末尾に ! を付す。

例 :

1-47)都道府県!, 48)外国, 99)不詳

---> 別表に従い、1)北海道,2)青森, ..., 47)沖縄, ... を示す。

■ コード表の操作

◇ エクセルファイル”コード表変換.xls”に、コード表の操作のための各種ツール、および説明が含まれている。

II. 個別研究報告（縦断調査分析への課題）

6 不詳回答の発生状況とその処理に関する検討

小山 泰代
金子 隆一

はじめに

統計調査、とりわけ回答者自身が記入する形式の調査では、回答がなかった、適切な回答ではなかった等の理由により、不詳となる回答が発生する。不詳回答は、データクリーニングにおいては、有効回答を確保するため、他の項目との関係によってあるカテゴリーを割り当てるなどの方策がとられることが多い。パネル調査の場合には、時系列で遡ることによって不詳を補完する方法も考えられる。官庁統計として、パネル調査として、不詳回答にどのように対処するかは、極めてベーシックな課題である。そこで本研究では、不詳回答がどのように発生しているのかを観察し、また、それが厚生労働省パネル調査でどのように処理されているのかを確認し、不詳回答の処理方法について考察を加える。

以上の目的のもとに、本研究では以下の分析を行う。すなわち、一般の統計調査やパネル形式のデータにおける不詳処理の事例の検討と整理、厚労省パネル調査における不詳回答の発生状況の確認、不詳の発生に関連する要因の検討、そして、不詳回答の処理方法（現行と今後の方向）について検討する。

1. 21世紀出生児縦断調査における不詳の状況

21世紀出生児縦断調査第1回および第2回における不詳回答の発生の状況を図表1に示す。

ここでは、データ管理の観点から、整理されたデータにおいて「不詳」というコード（ラベル）を与えられたものを「不詳」としてカウントしている。また、当初想定されたコード以外のコードを与えられたものを別途カウントし、図表中の「その他」欄に併記している。本データでは、変数によっては不詳とラベリングされたものにいわゆる非該当が含まれており、それによって不詳回答の割合が非常に高くなっているものがある。

本調査の不詳調査の発生状況を見ると、同居家族の状況や保育者、収入、学歴など、分析の際に説明変数となるような基本属性における不詳の発生が目立つ。また、一般に言われるように、子どもをもってよかったと思うことや子どもをもって負担に思うことといった意識に関する質問でも不詳回答の割合が高いことが見てとれる。社会調査では、基本属性を示す変数は分析上の重要性が高いゆえに、これらの変数についてはできるだけ不詳を減らすようななんらかの手段を講じることが多い。パネル調査では、その特徴である異なる時点における回答によって補完することも可能な場合がある。とりわけ基本属性に関する変数は客観的な指標であることが多いため、時間的前後関係からの推察によって補完しようとする傾向が強い。しかし、逆にそうした遡及的な補完データが、その後の回答と矛盾する場合も考えられ、重要な変数であればこそ、不詳回答の補完には一層の慎重を期する必要がある。

データ管理の面からは、不詳と非該当とは区別されることが望ましく、今後長期に渡るデータ整備と将来的な分析の精度確保のためにも、ドキュメント上での明確な定義と区別

が求められる。同時に、不詳を何らかの方法で保管した場合には、その記録が後に重要となる。不詳コードを割り当てられたものだけでなく、図表1においてその他とされたものについても同様の配慮が必要である。パネル調査に限らず、一般の統計調査においてどのような不詳回答の処理がなされているのか、その事例を整理・検討し、本調査におけるそれと照らして、不詳回答の処理ないし補完について、現在どのような方策がとられているのか、今後の方策としてどのような可能性があるのかを検討していく。

2. 不詳発生の検討

不詳回答は、ふだん意識していないことを尋ねられたり、質問内容が難しかったり、回答の選択肢の定義や区分が曖昧で判断に困ったりする場合に発生しやすい。また、容易な質問ばかりであっても、質問項目が多すぎて最後まで回答するのに大きな負担を伴う場合にも不詳は発生する。不詳の発生について、質問の性格、あるいは回答者の属性によってなんらかの傾向があることが明らかになれば、不詳割合を低下させるヒントを見いだすこともできよう。この分析においては、以下のような視点が考えられる。

(1) 質問の性格(質問内容、位置、回答形式等)：一般に、政治的なことなど身近な生活には直接関係しないような事項、実態よりも意識に関する事項、現在よりも過去に関する事項あるいは過去から現在に至る事項等については不詳回答が多いとされる。出生児調査は、育児という日常生活に密着したテーマの調査であり、その点では不詳回答の発生しにくい調査であるといえる。逆に、育児に関する調査は場合によっては家庭内の非常にプライベートな領域にも触れるため、回答拒否の意味での不詳回答が発生する可能性を含んでいる。本調査では質問の性格によって意味のある差異が見受けられるか。不詳の発生した事項間にはどのような関係があるのか。回答形式による不詳発生の特徴は見られるか。特に不詳の発生しやすい項目については、質問文や選択肢の状況も観察・検討する必要がある。

(2) 回答者の属性：一般に社会調査では、回答者の性別や年齢層によって不詳回答の発生状況がある程度規定されるといわれる。本調査では回答者の性別や年齢層は比較的限定的と考えられるが、どのような属性の回答者がどのような事項で不詳回答を示しているのか。どのような回答者が不詳回答を行いやすいのか。逆に、不詳のない回答者とはどのような属性をもっているのか。

(3) 時点による発生状況：たとえば、ある回答者について、ある時点では不詳でなかった項目がその後の調査で不詳になるといったケースが考えられる。対象児の成長につれて育児の性格も変化し、育児の各領域に対する関心の濃淡が変化することによって不詳の発生箇所も変化するということも考えられよう。

多様化する社会においては、パターン化された推測の域を超える事実も存在しうる。不詳の予防と事後の対策、許容範囲については、パネル調査だけでなく、統計調査全体に関わる議論といえよう。パネル調査は、その性格上、調査票や調査方法の変更は容易ではないが、時代の変化にともなう不可避な変更も考えられ、調査の一貫性と共に、常に汎用性を意識した調査実施・データ整備が求められる。これらの結果を踏まえ、パネル調査における不詳回答の処理について考察を加える。

問 (問番号は第1回のもの)	第1回調査 (1月)		第1回調査 (7月)		第2回調査 (1月)		その他 (%)	不詳コード (%)	その他 (%)	不詳コード (%)	その他 (%)
	不詳コード (%)	その他 (%)	不詳コード (%)	その他 (%)	不詳コード (%)	その他 (%)					
問3 出産1年前 (平成12年7月) : 就業状況 (お母さん)		21	0.09								
問3 出産1年前 (平成12年7月) : 企業規模・官公庁 (お母さん)		5	0.02								
問3 出産1年前 (平成12年7月) : 就業状況 (お父さん)		19	0.08								
問3 出産1年前 (平成12年7月) : 企業規模・官公庁 (お父さん)		6	0.03								
問3 平成13年8月現在 : 就業状況 (お母さん)		53	0.23		1	0.00		1	0.00		
問10 現在の就業状況 (お母さん)		19,550	83.68		23,535	100.00		1	0.00		95
問3 平成13年8月現在 : 企業規模・官公庁 (お母さん)		33	0.14								
問10 現在の就業状況 (お父さん)		4,638	19.85		23,535	100.00					13
問3 平成13年8月現在 : 企業規模・官公庁 (お父さん)								1	0.00		
問3補 育児休業 (お母さん) 取得状況											
問3補 育児休業 (お母さん) 取得期間											
問3補 育児休業 (お母さん) 取得しなかった理由		4	0.02								
問3補 育児休業 (お父さん) 取得状況		7	0.03								
問3補 育児休業 (お父さん) 取得期間		55	0.24								
問3補 育児休業 (お父さん) 取得しなかった理由		1	0.00								
問4 労働時間 (お母さん)		3	0.01					318	1.35		
問4 通勤時間 (お母さん)											
問4 通勤時間 (お父さん)											
問5 分担 (お母さん) 育児 : 食事の世話		1	0.00					2,638	11.20		
問5 分担 (お母さん) 育児 : おむつ								1,877	7.97		3
問5 分担 (お母さん) 育児 : 入浴させる								2,312	9.82		3
問5 分担 (お母さん) 育児 : 遊かしつけ		2	0.01					691	2.93		3
問5 分担 (お母さん) 育児 : 相手をす								3,126	13.28		2
問5 分担 (お母さん) 家事 : 散歩など		1	0.00					1,892	8.04		2
問5 分担 (お母さん) 家事 : 食事をとくる		1	0.00					1,461	1.96		2
問5 分担 (お母さん) 家事 : 後片づけ		1	0.00					1,453	6.18		1
問5 分担 (お母さん) 家事 : 部屋の掃除		1	0.00		171	0.73		1,438	6.10		1
問5 分担 (お母さん) 家事 : 洗濯		1	0.00					81	0.34		4
問5 分担 (お母さん) 家事 : コミを出す		2	0.01					9,503	40.37		3
問5 分担 (お母さん) 家事 : 買い物		3	0.01					106	0.45		1
問5 分担 (お父さん) 育児 : おむつ		1	0.00					21	0.08		
問5 分担 (お父さん) 育児 : 入浴させる		11	0.05					1,455	6.18		2
問5 分担 (お父さん) 育児 : 遊かしつけ		1	0.00					89	0.37		7
問5 分担 (お父さん) 育児 : 相手をす		4	0.02					5,877	24.97		4
問5 分担 (お父さん) 家事 : 散歩など		4	0.02					707	3.00		2
問5 分担 (お父さん) 家事 : 食事をとくる		1	0.00					1	0.00		
問5 分担 (お父さん) 家事 : 後片づけ		2	0.01					1	0.00		1
問5 分担 (お父さん) 家事 : 部屋の掃除		2	0.01					1	0.00		3
問5 分担 (お父さん) 家事 : 洗濯		6	0.03					1	0.00		5
問5 分担 (お父さん) 家事 : コミを出す		1	0.00					1	0.00		1
問5 分担 (お父さん) 家事 : 買い物		1	0.00					1	0.00		1
問6 住まいの広さ		283	1.21		292	1.24					
問7 引っ越しや増築の状況		511	2.19		295	1.25					
問8 父母の喫煙状況 (お母さん)								198	0.84		
問8 父母の喫煙状況 (お母さん) 1日の本数		3	0.01					462	1.97		
問8 父母の喫煙状況 (お父さん) 喫煙場所		4	0.02					12,420	52.77		
問8 父母の喫煙状況 (お父さん) 1日の本数		7	0.03					2	0.01		
問8 父母の喫煙状況 (お父さん) 喫煙場所		24	0.10					11,319	48.09		
問9 日ごろ意識して行っていること (1つ目)		225	0.96		836	3.55		3	0.01		
問9 日ごろ意識して行っていること (2つ目)		3,096	13.25		890	3.78					
問9 日ごろ意識して行っていること (3つ目)		8,220	35.18		927	3.94					
問9 日ごろ意識して行っていること (4つ目)		15,416	65.98		884	3.76		1	0.00		
問9 日ごろ意識して行っていること (5つ目)		20,646	88.37		890	3.78					
問9 日ごろ意識して行っていること (6つ目)		22,839	97.75		934	3.97		1	0.00		

問 (問番号は第1回のももの)	第1回調査 (1月)			第1回調査 (7月)			第2回調査 (1月)		
	不詳コード	(%)	その他	不詳コード	(%)	その他	不詳コード	(%)	その他
問10 子どもをよかつたかと思うこと (1つ目)	247	1.06	109	766	3.25	3	831	3.80	2
問10 子どもをよかつたかと思うこと (2つ目)	2,148	9.19	36	821	3.49	14	2,843	13.01	1
問10 子どもをよかつたかと思うこと (3つ目)	6,606	28.27	9	215	0.91	33	7,128	32.61	2
問10 子どもをよかつたかと思うこと (4つ目)	12,887	55.16	3	428	1.82	1	12,533	57.34	2
問10 子どもをよかつたかと思うこと (5つ目)	18,671	79.91	1	262	1.11	1	17,494	80.03	1
問10 子どもをよかつたかと思うこと (6つ目)	22,050	94.38	1	19,475	82.75	1,212	20,582	94.16	2
問10 子どもをよかつたかと思うこと (7つ目)	23,287	99.50		19,472	82.73	2,315	21,753	99.52	0
問11 子どもをよかつたかと思うこと (1つ目)	4,986	21.34		19,523	82.95	4	883	4.04	
問11 子どもをよかつたかと思うこと (2つ目)	10,803	46.24		2,76	0.02		8,098	37.05	1
問11 子どもをよかつたかと思うこと (3つ目)	16,603	71.07		9,514	40.42	1,184	13,508	61.80	1
問11 子どもをよかつたかと思うこと (4つ目)	20,481	87.66		9,519	40.45	10,284	17,640	80.70	
問11 子どもをよかつたかと思うこと (5つ目)	22,429	95.99		3,196	0.74		20,022	91.60	
問11 子どもをよかつたかと思うこと (6つ目)	23,121	98.96		8,581	36.46		21,177	96.88	
問11 子どもをよかつたかと思うこと (7つ目)	23,323	99.83					21,671	99.14	
問11 子どもをよかつたかと思うこと (8つ目)	23,361	99.99					21,817	99.81	
問11 子どもをよかつたかと思うこと (9つ目)							21,853	99.98	
問12 子育ての不満や悩み (有無)	242	1.04	4	15,900	67.56	7,635	8,840	3.84	1
問12補 誰に相談するか (1人目)	923	3.95	198	20,901	88.80	486	1,555	7.11	
問12補 誰に相談するか (2人目)	2,998	12.83	32	182	0.77	5,861	3,674	16.81	
問12補 誰に相談するか (3人目)	7,505	32.12	7	6,186	26.28	10,983	7,762	35.51	
問12補 誰に相談するか (4人目)	13,918	59.57	11	18,617	79.10	1,361	13,453	61.55	
問12補 誰に相談するか (5人目)	19,072	81.63	4	241	1.02	137	17,703	80.99	
問12補 誰に相談するか (6人目)	21,748	93.08	1	10,628	45.16	6,994	20,084	91.88	
問12補 誰に相談するか (7人目)	22,816	97.65		20,586	87.47		21,172	96.86	
問12補 誰に相談するか (8人目)	23,220	99.38		23,305	99.02	48	21,621	98.92	
問12補 誰に相談するか (9人目)	23,322	99.82		182	0.77	7	21,793	99.70	
問12補 誰に相談するか (10人目)	23,350	99.94		826	3.51	231	21,841	99.92	
問12補 誰に相談するか (11人目)	23,361	99.99		2,820	11.98	20	21,854	99.98	
問12補 誰に相談するか (12人目)	23,364	100.00		7,213	30.65	12	21,857	100.00	
問12補 誰に相談するか (13人目)							21,858	100.00	
問12補 誰に相談するか (14人目)							21,858	100.00	
問13 母乳の状況	458	1.96	3	13,955	59.29	8,994	--	--	--
問13 母乳の状況	11	0.05	285	284	1.21	447	--	--	--
問13 人工乳の期間	2,076	8.89	1	19,132	81.29	3,804	--	--	--
問13 人工乳の期間	17	0.07	318	228	0.97	504	--	--	--
問14 平成12年1年間の収入 (有無)	1,779	7.61	3	21,885	92.99	1,289	1,901	8.70	1
問14 平成12年1年間の収入 (金額)	12,536	53.66	83	21,964	93.33		17,261	78.96	147
問14 平成12年1年間の収入 (有無)	1,684	7.21	9	23,490	99.80	12	2,566	11.74	2
問14 平成12年1年間の収入 (金額)	1,993	8.53		23,496	99.83		2,895	13.25	
問14 平成12年1年間の収入 (有無)	8,810	37.71	126	23,536	100.00		4,891	22.38	39
問14 平成12年1年間の収入 (金額)	17,632	75.47		1,819	7.72	336	9,827	44.95	
問15 平成14年7月中の保育料 (万円)	1,003	4.29		1,566	6.65		1,309	5.98	
問15 平成14年7月中の保育料 (千円)	3	0.01		19	0.08				
問15 平成14年7月中の保育料 (千円)	21,362	91.43		12,201	51.84		14,389	65.83	1,743
問15 平成14年7月中の保育料 (千円)	10,483	44.87		1,550	6.59		7,311	33.45	

以下第2回のみ

問 (問番号は第2回のもの)

	第1回調査 (11月)			第1回調査 (7月)			第2回調査 (1月)			
	不詳コード	(%)	その他	不詳コード	(%)	その他	不詳コード	(%)	その他	
問3 行き来 (お母さんの母親)	---	---	---	---	---	---	926	4.24	11	0.05
問3 行き来 (お父さんの父親)	---	---	---	---	---	---	1,130	5.17	4	0.02
問3 行き来 (お父さんの母親)	---	---	---	---	---	---	1,047	4.79	14	0.06
問3 行き来 (お父さんの父親)	---	---	---	---	---	---	1,266	5.79	12	0.05
問4 子供の食事で気をつけていること (1つ目)	---	---	---	---	---	---	691	3.16	1	0.00
問4 子供の食事で気をつけていること (2つ目)	---	---	---	---	---	---	2,617	11.97	1	0.00
問4 子供の食事で気をつけていること (3つ目)	---	---	---	---	---	---	7,267	33.25	1	0.00
問4 子供の食事で気をつけていること (4つ目)	---	---	---	---	---	---	13,428	61.43	1	0.00
問4 子供の食事で気をつけていること (5つ目)	---	---	---	---	---	---	18,154	83.05	1	0.00
問4 子供の食事で気をつけていること (6つ目)	---	---	---	---	---	---	20,601	94.25	1	0.00
問4 子供の食事で気をつけていること (7つ目)	---	---	---	---	---	---	21,526	98.48	1	0.00
問4 子供の食事で気をつけていること (8つ目)	---	---	---	---	---	---	21,804	99.75	1	0.00
問4 子供の食事で気をつけていること (9つ目)	---	---	---	---	---	---	21,855	99.99	1	0.00
問5 就寝時間	---	---	---	---	---	---	21,663	3.03	109	0.50
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (1人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (2人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (3人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (4人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (5人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (6人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (7人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (8人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (9人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (1) 誰と一緒に遊んでいるか (10人目)	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
問6 (2) どのような遊びが多いか (1つ目)	---	---	---	---	---	---	687	3.14	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (2つ目)	---	---	---	---	---	---	819	3.75	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (3つ目)	---	---	---	---	---	---	1,484	6.79	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (4つ目)	---	---	---	---	---	---	18,583	85.02	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (5つ目)	---	---	---	---	---	---	19,587	89.61	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (6つ目)	---	---	---	---	---	---	20,317	92.95	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (7つ目)	---	---	---	---	---	---	20,842	95.35	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (8つ目)	---	---	---	---	---	---	21,215	97.06	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (9つ目)	---	---	---	---	---	---	21,495	98.34	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (10こ目)	---	---	---	---	---	---	21,660	99.09	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (11こ目)	---	---	---	---	---	---	21,754	99.52	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (12こ目)	---	---	---	---	---	---	21,810	99.78	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (13こ目)	---	---	---	---	---	---	21,839	99.91	1	0.00
問6 (2) どのような遊びが多いか (14こ目)	---	---	---	---	---	---	21,857	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (1つ目)	---	---	---	---	---	---	832	3.81	1	0.00
問7 通院した病気やけが (2つ目)	---	---	---	---	---	---	5,128	23.46	1	0.00
問7 通院した病気やけが (3つ目)	---	---	---	---	---	---	10,916	49.94	1	0.00
問7 通院した病気やけが (4つ目)	---	---	---	---	---	---	16,070	73.52	1	0.00
問7 通院した病気やけが (5つ目)	---	---	---	---	---	---	19,312	88.35	1	0.00
問7 通院した病気やけが (6つ目)	---	---	---	---	---	---	20,896	95.60	1	0.00
問7 通院した病気やけが (7つ目)	---	---	---	---	---	---	21,525	98.48	1	0.00
問7 通院した病気やけが (8つ目)	---	---	---	---	---	---	21,763	99.57	1	0.00
問7 通院した病気やけが (9つ目)	---	---	---	---	---	---	21,832	99.88	1	0.00
問7 通院した病気やけが (10こ目)	---	---	---	---	---	---	21,849	99.96	1	0.00
問7 通院した病気やけが (11こ目)	---	---	---	---	---	---	21,856	99.99	1	0.00
問7 通院した病気やけが (12こ目)	---	---	---	---	---	---	21,857	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (13こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (14こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (15こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (16こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (17こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (18こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (19こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (20こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00
問7 通院した病気やけが (21こ目)	---	---	---	---	---	---	21,858	100.00	1	0.00